

「もったいない」を「分かち合い」・「ありがとう」へ

公益社団法人フードバンクかながわは
県内12の非営利団体の協同により設立され運営される
「もったいないを分かち合い・ありがとう」へつなぐフードバンクです。

食品企業等



イメージ図
フードバンクかながわ

社協 市役所

2018年度事業活動の ご報告

行政・企業等



家庭
持
フード

生協
スーパー

母子家庭等

困窮家庭

施設等

食堂等支援団体

地域フードバンク

2018年3月11日に開催したフードバンクかながわ設立総会での柏木代表理事（右） 當具代表理事（左）
理事・監事・事務局は各団体から選出（下）

フードバンクかながわは、寄贈事業員を伴い、
利用者は、中継拠点まで受け取りが必須

年間事業活動報告

2019年3月6日現在

2018年2月22日 設立

3月11日 設立記念フォーラム

11月18日 公益社団法人となる

年間寄贈食品 重量 40 トン

うちフードドライブ（市民の寄付）4 トン

年間提供食品 重量 32 トン

県内中継拠点 6 か所（座間、海老名、麻生、藤沢、綾瀬、小田原）

寄贈合意書締結団体 31 団体

提供合意書締結市民団体 54 団体

連携自治体・社協 36 団体

賛助会員団体 39 団体

賛助会員数 103 名



① 賛助会員のひろがり

公益社団法人フードバンクかながわは、たくさんの皆様のご厚志で運営されています。
2019年2月末日までの賛助会員をご紹介します。(お名前の掲載許可を得ている方々)

1. 法人の賛助会員 (敬称略)

- | | |
|----------------|---------------------------|
| マルハニチロ株式会社 | 味の素株式会社 |
| 株式会社あらた首都圏支社 | 凸版印刷株式会社 |
| 大塚製薬株式会社横浜支店 | 共栄火災海上保険株式会社京浜支店 |
| 日本ハム株式会社 | 遠州トラック株式会社 |
| JA全農ミートフーズ株式会社 | 株式会社ヨネヤマ |
| 株式会社ミツハシ | 株式会社カワタキコーポレーション |
| 株式会社日立物流南関東 | 富士フィルム生活協同組合 |
| 東京海上日動火災保険株式会社 | 川崎医療生活協同組合 |
| 横浜魚類株式会社 | 全日本海員生活協同組合 |
| 株式会社情報システム工学 | 福祉クラブ生活協同組合 |
| 神奈川大学生生活協同組合 | 三菱食品株式会社 |
| 神奈川みなみ医療生活協同組合 | センター事業団神奈川事業本部 |
| NPO 法人なんとかなる | 株式会社日本アクセス |
| 北海道漁業協同組合連合会 | ワーカーズ・コレクティブ Jam |
| やまゆり生活協同組合 | 東都生活協同組合 |
| 国分首都圏株式会社 | 加藤産業株式会社 |
| 安全輸送株式会社 | 医療生協かながわ生活協同組合 |
| 株式会社山屋屋 | 生活協同組合うらが CO-OP |
| 株式会社ダイイチ | NPO 法人ピッピ・親子サポートネット |
| 株式会社タカキベーカーリー | (39 団体、217 口、2,170,000 円) |



中央労働金庫 神奈川地区の会員によってつくられていた神奈川県労働者福祉基金より寄付金500万円の贈呈がありました。またフードバンクかながわより感謝状がおくられました。

2. 個人の賛助会員

花井圭子、内山幹子、桜井薫、大久保明美、野村美湖、佐野めぐみ、荒井喜久美、加藤稔、筒井志乃、小林薫、細井好美、柏木晶子、君島周子、坂爪則子、藤田ほのみ、篠崎みさ子、谷本治江、斎藤扶美子、種田泉、古賀匡、横田克巳、城田喜子、大石高久、荻原妙子、海田裕子、真矢公子、野徳恵子、黒木宏子、廣瀬夕紀、成瀬悦子、園田久美子、今関喜代子、勝又恵子、横山緑、執行節子、飯田厚子、金田知美、浅見里江子、堀祐子、加藤恭子、城田雅江、長谷川由紀子、渡邊智美、原あずさ、谷津英美、橋田菜子、平賀容子、安田寿美子、原美代子、山村みや子、花俣栄、上石理恵、白井一美、岡山智子、熊谷百合子、森芳京子、鈴木薫、御崎律子、山崎和美、君島周子、森洋子、安桃子、萩原つなよ、奥村まゆみ、林恵美、市川礼子、沼野香代、河野里美、前地康枝、高木孝代、豊田由紀子、浅野晶子、仁藤名都子、小堀みどり、市川敏行、田中真人、横井美奈子、月岡まき子、比嘉尚子、岩村悦江、宮田あい子、増田澄恵、米山陽子、金田さゆり、籠嶋雅代、丸山敬子、篠崎みさ子、櫻井千絵、種田泉、藤田やよい、佐藤俊哉、増島純子、望月美和子、徳山尚子、吉田律子、増田由紀、宮津裕香、土山雄司、薩本史朗、藤田誠、西尾洋子、福島光則、塚田美千代 (103 名、139 口、139,000 円)

3. 寄付金

三菱重工グループ労働組合連合会、WE21 ジャパンみなみ、早坂毅、富士フィルム生活協同組合、神奈川県労働者福祉基金、島岡美智子、生活クラブ生活協同組合 (5,966,734 円)



賛助会員のみなさまには「フードバンクサポーターズ」として芳名板を作成し、感謝の気持ちを表します。

(芳名板は柏木教一代表理事が作成いたします。)



② 食品寄贈のひろがり

食品の寄贈には、食の安全を重視し、双方の信頼関係にもとづく合意書を取り交わしています。31 団体と信頼関係を築いています。

2018 年 4 月～2019 年 2 月に約 40 トンの寄贈を受けました。特に、(株)ミツハシからの 600kg のお米とユーコープ店舗から余剰品・キャンセル品が、毎月定期的に提供され、立ち上げ期のフードバンクかながわを支えました。(敬称略)

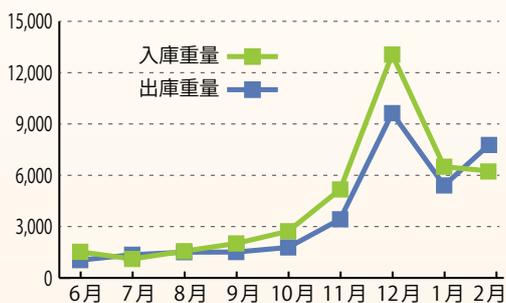
食品寄贈事業者・団体名 (敬称略)

株式会社ミツハシ (定期)	マルハニチロ株式会社 (不定期)	日本生活協同組合連合会 (不定期)
株式会社日本アクセス (不定期)	生活協同組合ユーコープ (定期)	横浜魚類株式会社 (不定期)
株式会社味の素 コミュニケーションズ (防災)	凸版印刷株式会社 (防災：7月.11月)	三菱食品株式会社 (不定期)
加藤産業株式会社 (不定期)	東急建設株式会社 (防災)	株式会社 E ファクトリー
JA 共済連かながわ (防災)	和糀 (不定期)	国分首都圏株式会社 (不定期)
コカ・コーラボトラーズ ジャパン株式会社 (定期)	森下記念病院 (防災：相模原市)	横浜市立瀬ヶ崎小学校 (防災)
横浜総合病院 (防災：青葉区)	株式会社ダイイチ (防災)	株式会社山星屋
神奈川県厚生農業協同組合 連合会 (防災)	フードバンク横浜 (不定期)	フードバンク埼玉 (防災：川口市)
	セカンドリーグ	茅ヶ崎市 (防災)
	(株)インドアメリカン貿易商会 (不定期)	神奈川県労働者共済生活協同組合 (防災)
	アツギ(株) (防災)	藤沢市 (防災)

●入出庫状況 単位：kg

月	入庫重量	出庫重量
6月	1,526	1,040
7月	1,108	1,355
8月	1,564	1,504
9月	2,016	1,512
10月	2,729	1,781
11月	5,174	3,427
12月	13,058	9,632
1月	6,502	5,406
2月	6,187	7,726

年間 (6月～2月)
 入庫量 ▶ 40 トン
 出庫量 ▶ 32 トン



各事業所のフードロス削減への思いが、 食品寄贈に繋がっています



(株)ミツハシより毎月2回各 300kg のお米を寄贈 (運搬) 頂いています



7月に行われたユーコープ協会総会にて、三菱食品の森山社長より協会会員 (325社) の皆さんへ、フードバンクかながわへの支援・協力を呼びかけていただきました。

寄贈団体・地域フードバンク・ 行政・社協による フードバンク検討会実施



2018 年 12 月食品ロス削減を進める
 神奈川県資源循環推進課・横浜市 3R 推進課・川崎市減量推進課、食品を遺贈いただいている(株)ミツハシ、国分主都圏(株)、三菱食品(株)、日生協、ユーコープ、食支援を行っている藤沢市社協、綾瀬市社協、金沢区社協、地域のフードバンクのワンエイド、お福分けの会、フードバンク横浜の皆さんにお集まりいただき、フードバンクかながわを介してフードバンク活動の共感を拡げる検討会を開催しました。



③ フードドライブの拡がり

4 トンの寄付

フードドライブは、市民からの食品寄付活動です。フードバンクかながわでは、食品ロスの「もったいない」だけでなく、分かち合い社会をめざし「食品の分かち合い活動」として「もったいないから、分かち合い・ありがとうへ」をキャッチフレーズに、関係団体にフードドライブを呼びかけました。

5月1日の連合神奈川中央メーデー会場を皮切りに86団体・個人から、2019年2月27日までに4トンの食品が市民から寄付されました。

フードドライブ実施団体：連合神奈川、生活クラブ、横浜水道労組、生き生き市民基金、ユーコープ、パルシステム神奈川ゆめコープ、県労福協、WE21 ジャパン、リサイクルショップであい、大和ハウス厚木店、協同組合のつどい、生協大会、うらがコープ、横浜労福協、金沢区資源循環局、神奈川みなみ医療生協、レストランWE、神奈川ワーカーズ連合会、JA、川崎労福協、協同組合提携健康福祉委員会、大和市運営協、東京電力労組ほか。



10月27日パルシステム神奈川ゆめコープ 宮前センターまつり



10月9日連合神奈川チャリティ交流会



11月20日生協大会



10月20日 横浜労福協主催のヨコハマ wai! wai! フェスタ



2018年8月の20店舗に引き続き、2019年1月に63店舗で実施したユーコープ店舗で実施したフードドライブでは、2トンの食品が集まりました。



生活クラブ生協は、食品寄付・お金の寄付・ボランティア参加を呼びかけ、643kgの食品、寄付金80万円、仕分けボランティア30人の参加につながりました。



④ フードバンク学習会の拡がり

約 3,500 名が受講

年間 646 万トンの食品ロスを削減し、市民の分かちあい・ありがとうにつなぐフードバンク活動は、まだまだ日本で一般化されていません。フードバンクを知るための学習会が、7月2日の生活クラブを皮切りに 38 会場、3,487 人が受講しました。



金沢区社協のフードバンク学習会



ユーコープの新人研修にフードバンクを活用し、40人が参加。



WE21 ジャパン理事会の学習研修



⑤ 仕分け作業のボランティア参加

24回 248人

フードドライブで集まった食品の仕分け作業はボランティアで行います。フードドライブでの食品は主食・惣菜などの種別と賞味期限で棚や箱を活用して仕分けします。また、フードバンクかながわに寄付されたお米は、食味保持のために再精米し、個人向けは 1.5kg (10 合) の小袋、行政相談窓口用は日持ちのする真空パックで提供しています。



仕分け作業



お米の小袋づめ作業





⑥ 食品提供団体の拡がり

1. 行政・社会福祉協議会との連携 3,105kg

さまざまな理由で生活困窮な状況にあり、緊急的に食支援の必要な人は、行政・社会福祉協議会（以下社協）の窓口にご相談されることが多く、的確な食品提供には行政や社協との連携が必要です。フードバンクかながわは初年度以下の自治体・社協と合意書を締結し、3,105kgを提供しました。

●合意書締結自治体・社会福祉協議会：

相模原市・伊勢原市生活福祉課・藤沢市（地域システム推進室）・川崎市（健康福祉局生活保護・自立支援室）・横須賀市・逗子市・小田原市・神奈川県社会福祉協議会・横浜市社会福祉協議会・藤沢市社会福祉協議会・逗子市社会福祉協議会・綾瀬市社会福祉協議会・座間市社会福祉協議会・並木地域ケアプラザ・西金沢地域ケアプラザ・金沢区社会福祉協議会・鶴見区社会福祉協議会・神奈川区社会福祉協議会・西区社会福祉協議会・南区社会福祉協議会・港南区社会福祉協議会・保土ヶ谷区社会福祉協議会・緑区社会福祉協議会・港北区社会福祉協議会・緑区社会福祉協議会・青葉区社会福祉協議会・都筑区社会福祉協議会・戸塚区社会福祉協議会・栄区社会福祉協議会・泉区社会福祉協議会・瀬谷区社会福祉協議会・旭区社会福祉協議会・瀬谷区第4地区社会福祉協議会

2018年8月24日 相模原市と「食品の譲渡に関する合意書」の交換式を行いました



加山俊夫市長（左）
當具代表理事（右）



（左から）
小林正明理事
當具伸一代表理事
加山俊夫市長
渡邊たかし常務理事
市川敏行理事
藤田誠事務局長

2. 地域のフードバンクとの連携 22,090kg

いま全国には100団体のフードバンクがあるといわれ、多くは地域の食支援を必要とする人々に手を差し伸べたいという思いから活動している市民団体です。神奈川にはおよそ10のフードバンクがあります。フードバンクかながわは、直接個人への食支援は行わず、地域課題に密着して活動する地域のフードバンクと合意書を結び、食品を提供しています。

●連携する主な地域のフードバンク

名称	所在地	設立年
フードバンクかわさき	川崎市	2013年
ワンエイド	座間市	2015年
お福分けの会	横浜市瀬谷区	2015年
フードバンク横浜	横浜市西区	2016年
神奈川フードバンクプラス	横浜市中区	2016年
フードコミュニティ	相模原市	2016年
フードバンクひらつか	平塚市	2017年
さくらの森 親子サポートネット	大和市	2018年
フードバンク小田原 準備会	小田原市	2019年



バスシステム神奈川ゆめコープ
麻生センターでフードバンクか
わさきさんへ引き渡し

ワンエイドに、利用者から寄
せられたサンキュウレター



おうち co-op 海老名センター
でワンエイドさんへ引き渡し



3. 子ども食堂・学習支援・居場所・施設等への提供

● 〈子ども・地域食堂〉 4 トン

よこすかなかなかや（横須賀市） なんとかなる（横須賀市）
 ふじぼけ（藤沢市） みんなの居場所ちゃお運営委員会（相模原市）
 サンタこども食堂（港南区） 駒岡丘の上こども食堂（鶴見区）
 金沢子ども食堂すくすく（金沢区） ひよこカフェ（磯子区）
 みんなの食堂（逗子市） キッチンうめちゃん（磯子区）
 こどもすまいる食堂（磯子区）
 ひばり食堂（相模原市） あさみぞみんなのコミュニティ（相模原市）
 ふれあいっこ三ツ沢（神奈川区） ぱくぱく食堂（綾瀬市）
 相武台団地商店街こども食堂 こどもカフェ上郷（栄区）
 ひよし食堂の会（川崎市幸区） みんなでごはん（金沢区）
 つるみおなかいっぱい食堂実行委員会（鶴見区）
 樽町なごみ食堂（港北区） 芹が谷子ども食堂スナッペン（港南区）
 NPO法人さくら茶屋にししば（金沢区） コミュニティしんばし食堂（泉区）
 NPO法人地域福祉を考える会（伊勢原市） 合同会社くらまえ（藤沢市）



地域のフードバンク・フードコミュニティが支援する麻溝コミュニティの食事風景



高校の校内カフェ・ようこそカフェの一風景

● 〈居場所・学習支援〉

公益財団法人よこはまユース（ようこそカフェ横浜総合高校中区）
 NPO法人パノラマ（ぴっかりカフェ青葉区田奈高校、BORDERCAFE 大和東高校）
 フリースペースたまりば（川崎市） CoCoLo の会（逗子市）
 横浜北 YMCA（鶴見区 寄り添い型学習支援事業つるみ未来塾）
 湘南とつか YMCA（戸塚区寄り添い型学習支援事業スタディサポートトライ）
 NPO 法人湘南まぜこぜ計画（藤沢市） 川崎市有馬・野川生涯学習支援施設

● 〈自立支援等〉 895kg

自立援助ホーム湘南つばさの家（茅ヶ崎市）（社福）中心会相模原南児童ホーム
 （社福）たすけあいゆいこども家庭支援センターさくらの木（金沢区）
 （社福）たすけあいゆいキッチンえくぼ（南区） 川崎市母子寡婦福祉協議会 鎌倉児童ホーム（鎌倉市）

● 〈ホームレス支援〉 2,230kg

カナン・キリスト協会（中区）

● 〈福祉関係〉 1,574kg

並木地域ケアプラザ・西金沢地域ケアプラザ・小山高齢者センター・NPO 地域福祉を考える会・
 川崎地域母子寡婦福祉協議会・さくらの木・たすけあいゆいキッチンえくぼ・鎌倉児童ホームほか

● 〈他〉 セカンドリーグ神奈川、フードバンクさいたま、フードバンクふじのくに

地域フードバンク情報交換会実施



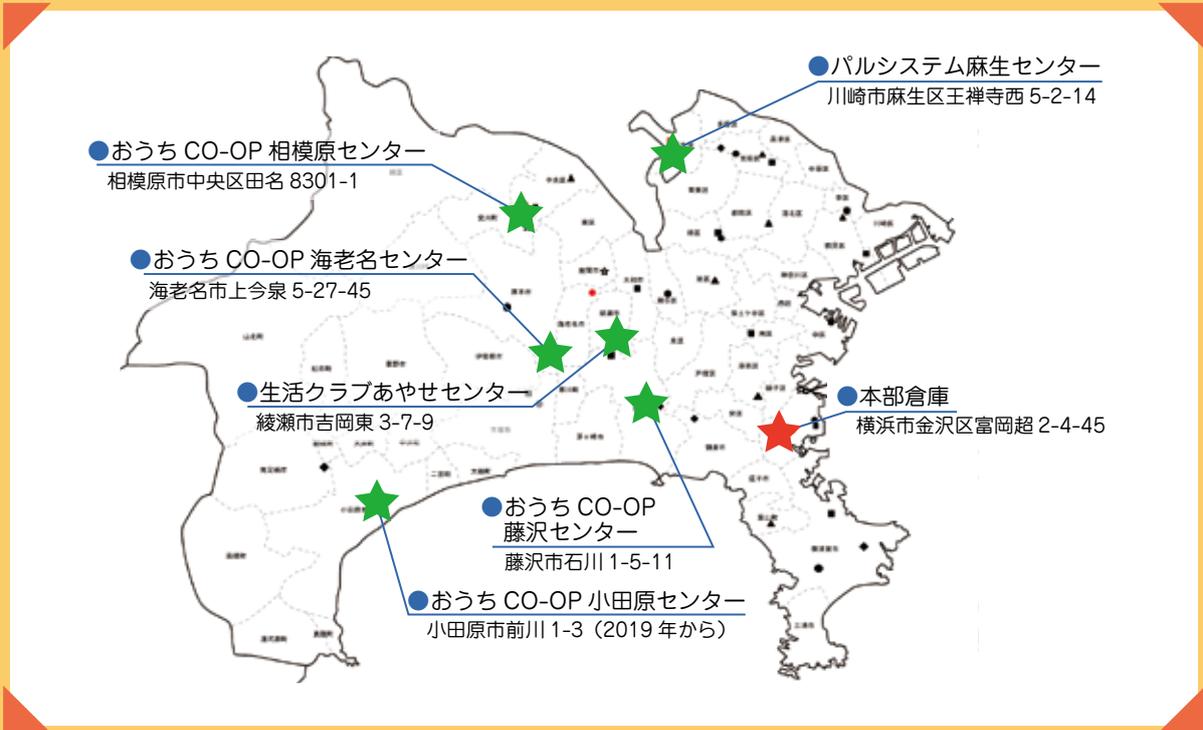
直接個人へ食支援を行う地域のフードバンクに呼びかけ、食品の管理、団体の運営、行政との連携、求められる支援の方法など、日ごろのフードバンク活動についての情報連絡会を開催しました。

4. 横浜市就労準備支援事業協力事業者

横浜市就労準備支援事業実施主体のワーカーズ・コレクティブ協会の協力事業者として、実習生を受け入れています。



横浜市就労支援準備事業の実習風景



公益社団法人

フードバンクかながわ構成団体

- ・かながわ勤労者ボランティアネットワーク
- ・神奈川県生活協同組合連合会
- ・神奈川県農業協同組合中央会
- ・神奈川県労働者福祉協議会
- ・公益財団法人かながわ生き生き市民基金
- ・公益財団法人横浜 YMCA
- ・生活協同組合パルシステム神奈川ゆめコープ
- ・生活協同組合ユーコープ
- ・生活クラブ生活協同組合
- ・全労済神奈川推進本部
- ・中央労働金庫神奈川県本部
- ・特定非営利活動法人参加型システム研究所



フードバンクかながわ
倉庫兼事務所



代表理事

柏木教一（かながわ勤労者ボランティアネットワーク理事長、神奈川県労働者福祉協議会会長）

當具伸一（神奈川県生活協同組合連合会代表理事会長、生活協同組合ユーコープ代表理事理事長）

最終的な事業報告は総会終了後 7 月をめどにホームページにアップします。

公益社団法人 フードバンクかながわ

〒 236-0051 横浜市金沢区富岡東 2-4-45

TEL : 045-349-5803 FAX : 045-349-5804

info@fb-kanagawa.com <http://www.fb-kanagawa.com>

2019 年 3 月 5,000 部 編集デザイン：企業組合 エコ・アド

農水省平成 30 年度持続可能な循環資源活用総合対策事業におけるフードバンク活動の推進事業の補助金を活用し作成

